

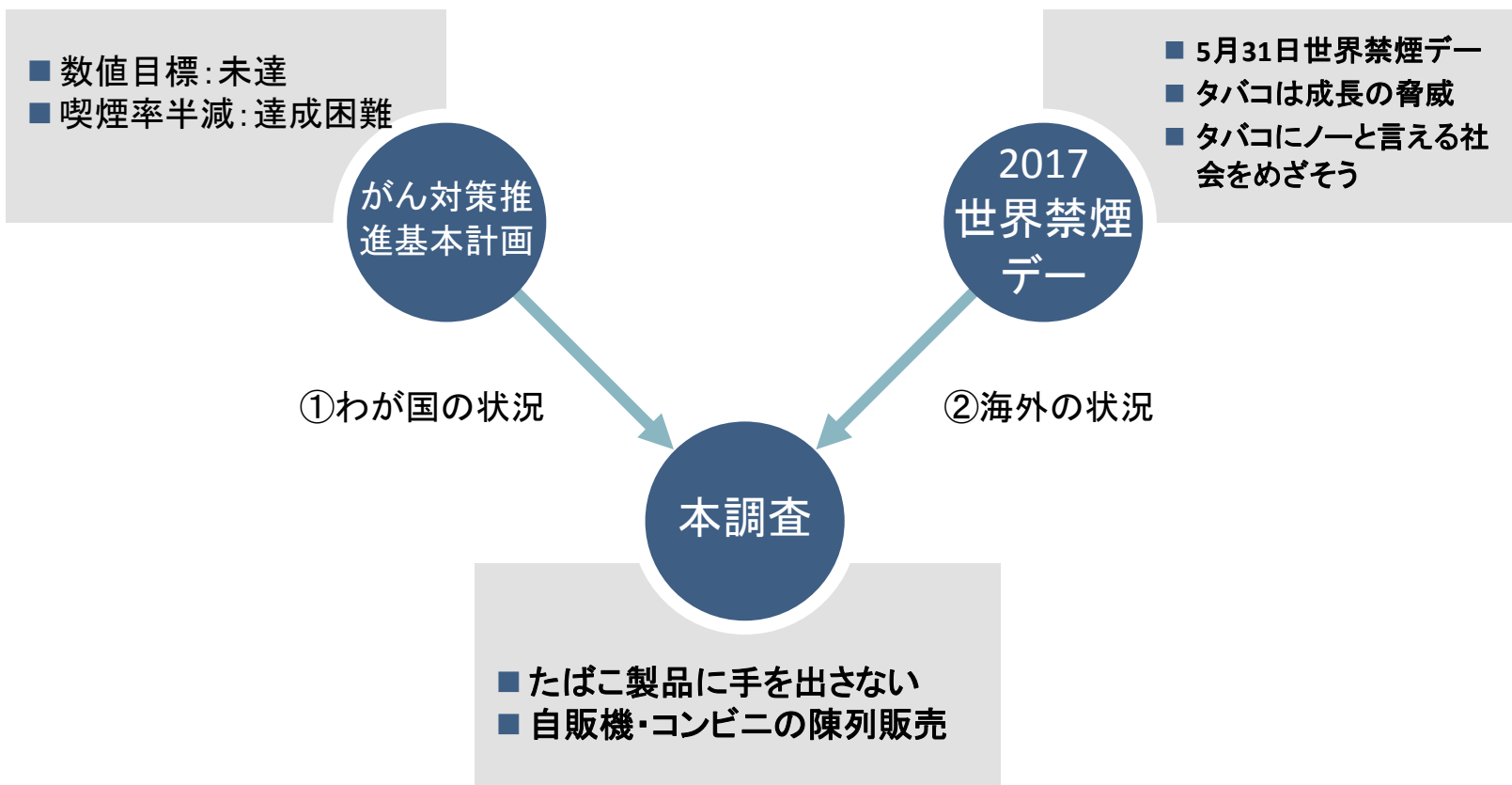
たばこ陳列販売について 一意識調査結果の報告

国立がん研究センター





1 背景および目的



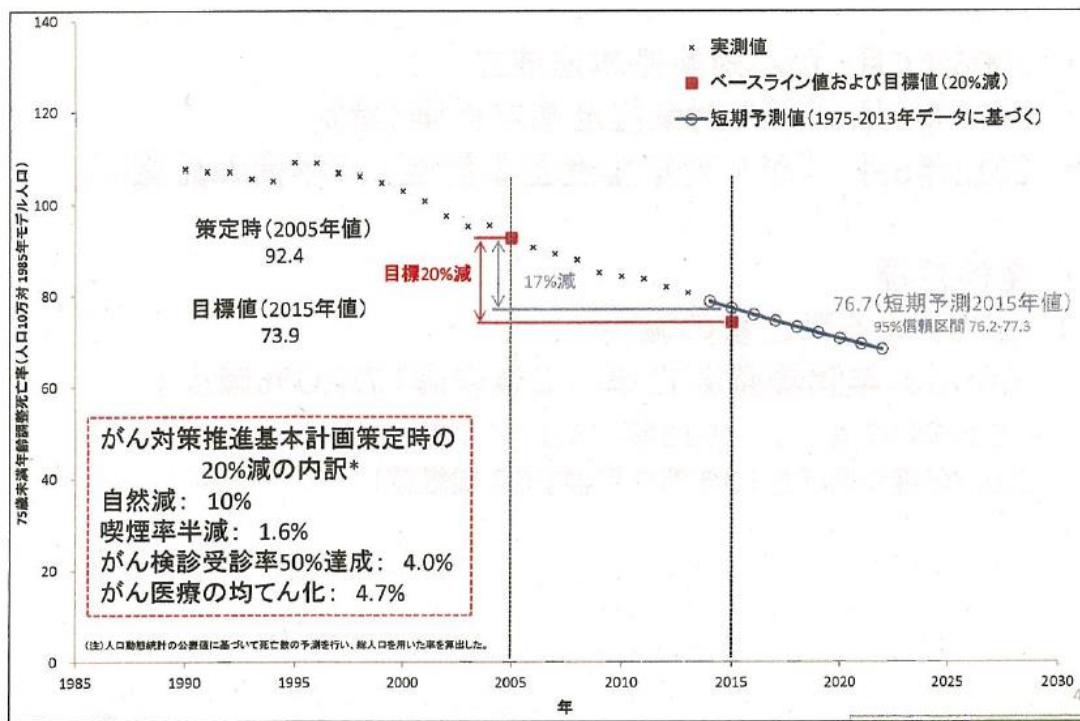


1 背景および目的

① わが国の状況

・『がん対策推進基本計画』(H27年6月)

「75歳未満の年齢調整死亡率20%減少」数値目標



2005年
 ↓
 2015年
 目標: 20%減
 実績: 17%減
 (達成率85%)

* がん患者の期待に応えるがん対策推進基本計画の策定のために(<http://ganjoho.jp/public/news/2007/20070927.html>)



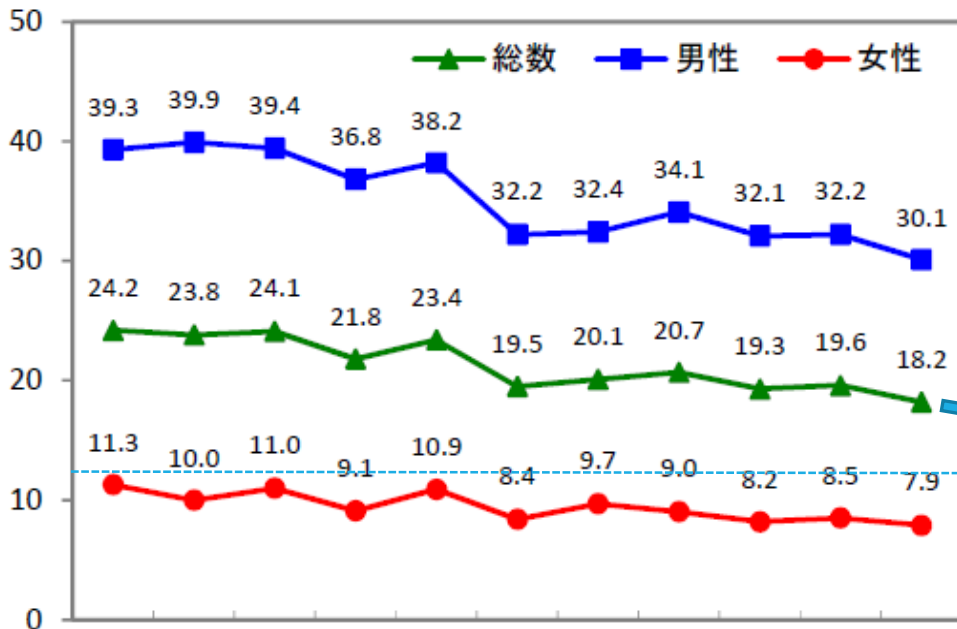
1 背景および目的

① わが国の状況

【大きな要因の一つ】
・「喫煙率半減」

達成困難

(%) 習慣的に喫煙している者の割合：年次推移



目標12%
平成34年



1 背景および目的

① わが国の状況

・『がん対策加速化プラン』(H27年12月)

「たばこ規制枠組条約(FCTC)や海外のたばこ対策の状況をふまえて、必要な対策を検討する」

FCTC13条ガイドライン

- ✓ **自動販売機**はその存在自体が広告または販売促進の方法に相当するため禁止しなければならない。
- ✓ 販売場所における**たばこ製品の陳列と露出**は、広告および販売促進に相当するため、禁止しなければならない。

1 背景および目的

① わが国の状況





1 背景および目的

② 海外の状況



Tobacco- a threat to development (タバコは成長の脅威)

- ✓ たばこ産業が人々の健康と経済状態を悪化させる
- ✓ すべての国々の持続的成長を妨げている
- ✓ たばこによる格差や貧困は、低・中所得国の開発目標の達成への大きな障害となっている

1 背景および目的

② 海外の状況

FCTC13条ガイドライン

陳列販売の禁止 (Display Ban)





2 調査結果

① 調査概要

実施期間： 平成29年5月9日(火)～5月12日(金)

実施方法： インターネット・アンケート調査
(株式会社ネオマーケティングへ委託)

回答者：

成人	2000名
うち、喫煙者(毎日吸っている/時々吸う日がある)	1000名
過去喫煙者(以前は吸っていたが、1か月以上吸っていない)	500名
非喫煙者(吸わない)	500名
未成年者(16-19歳)	400名

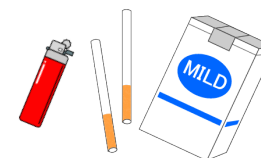


2 調査結果

① 調査概要

調査内容

- 身のまわりのたばこについて
- たばこ製品に手を出さないための対策について
 - 自動販売機の設置禁止について
 - 陳列販売の禁止について
 - たばこ販売の取りやめについて



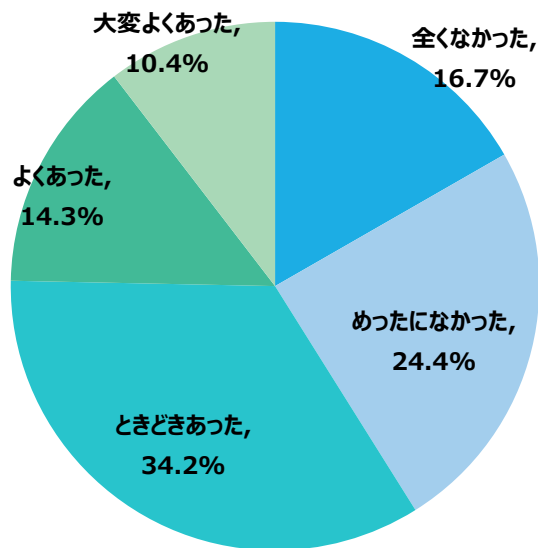


2 調査結果

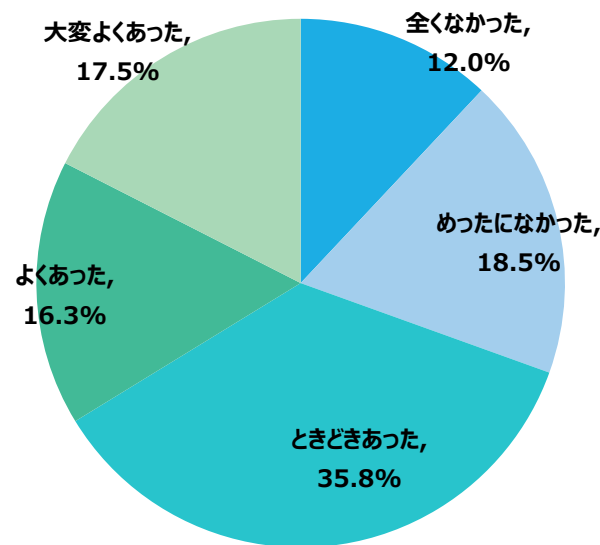
② 調査結果(概要)

身のまわりのたばこについて

【成人全体】あなたは、身のまわりで「タバコ」をどのくらい認識することがありましたか。この6か月間を振り返り、お考えに近いものを1つお選びください。



【未成年者】あなたは、身のまわりで「タバコ」をどのくらい認識することがありましたか。この6か月間を振り返り、お考えに近いものを1つお選びください。



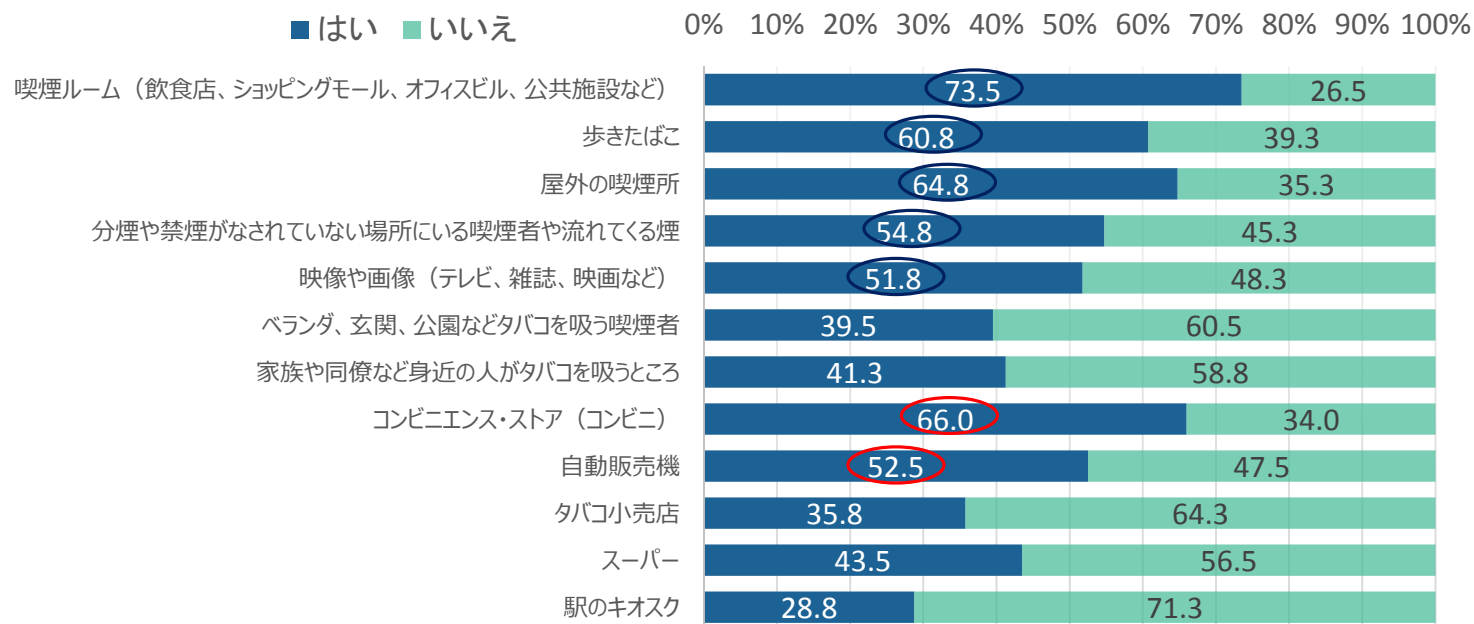


2 調査結果

② 調査結果(概要)

たばこに関する光景

【未成年者】 タバコに関する次の光景を、直近6ヶ月間で目にしましたか。



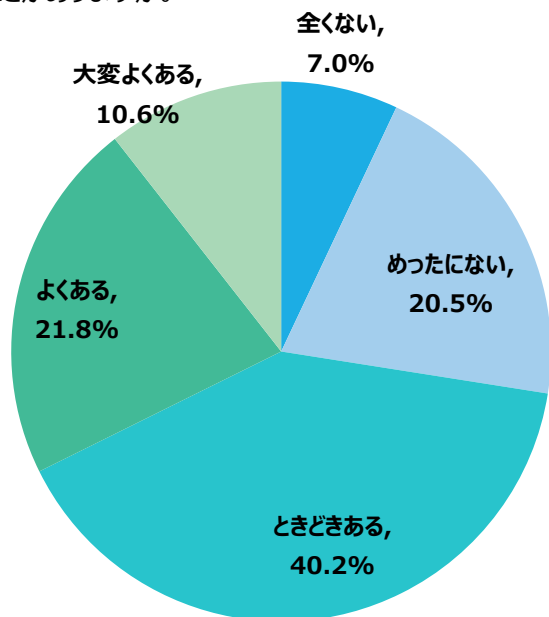


2 調査結果

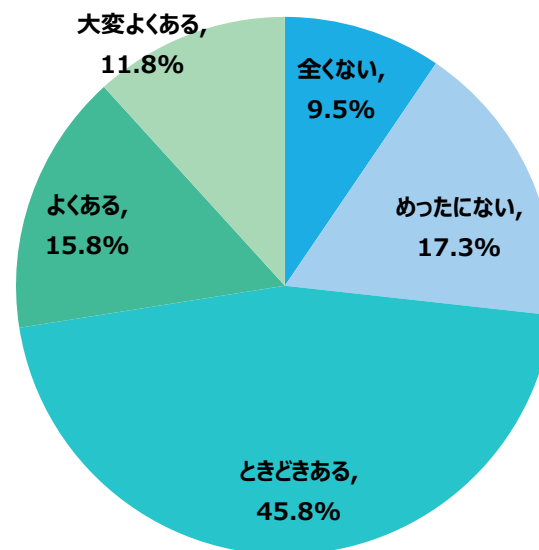
② 調査結果(概要)

たばこの自動販売機について

【成人全体】わが国では、多くのタバコの自動販売機があります。あなたは、日常生活において、タバコの自動販売機を目にすることがありますか。



【未成年者】わが国では、多くのタバコの自動販売機があります。あなたは、日常生活において、タバコの自動販売機を目にすることがありますか。





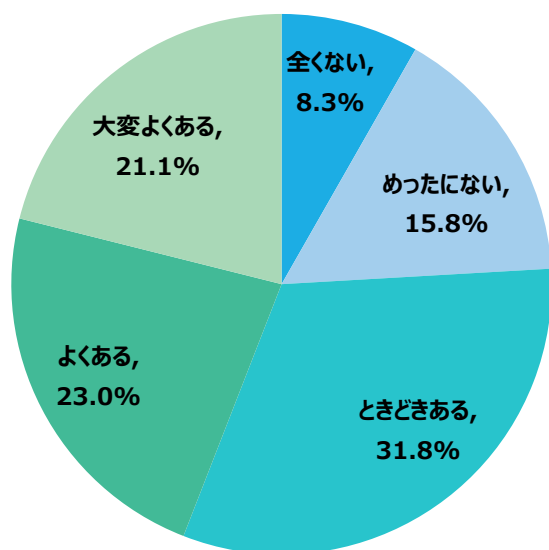
2 調査結果

② 調査結果(概要)

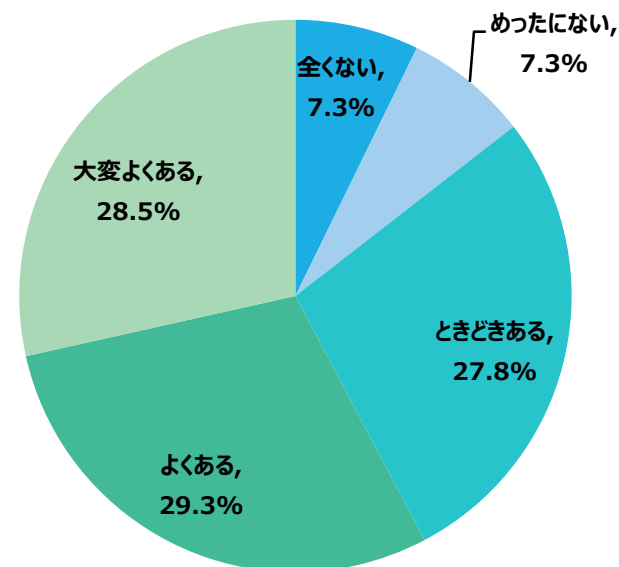
陳列販売について



【成人全体】コンビニエンス・ストアなどでは、写真のように、レジの近くにタバコが並べて売られているところもあります。あなたは、このようなタバコの陳列販売を目にすることがありますか。



【未成年者】コンビニエンス・ストアなどでは、写真のように、レジの近くにタバコが並べて売られているところもあります。あなたは、このようなタバコの陳列販売を目にすることがありますか。



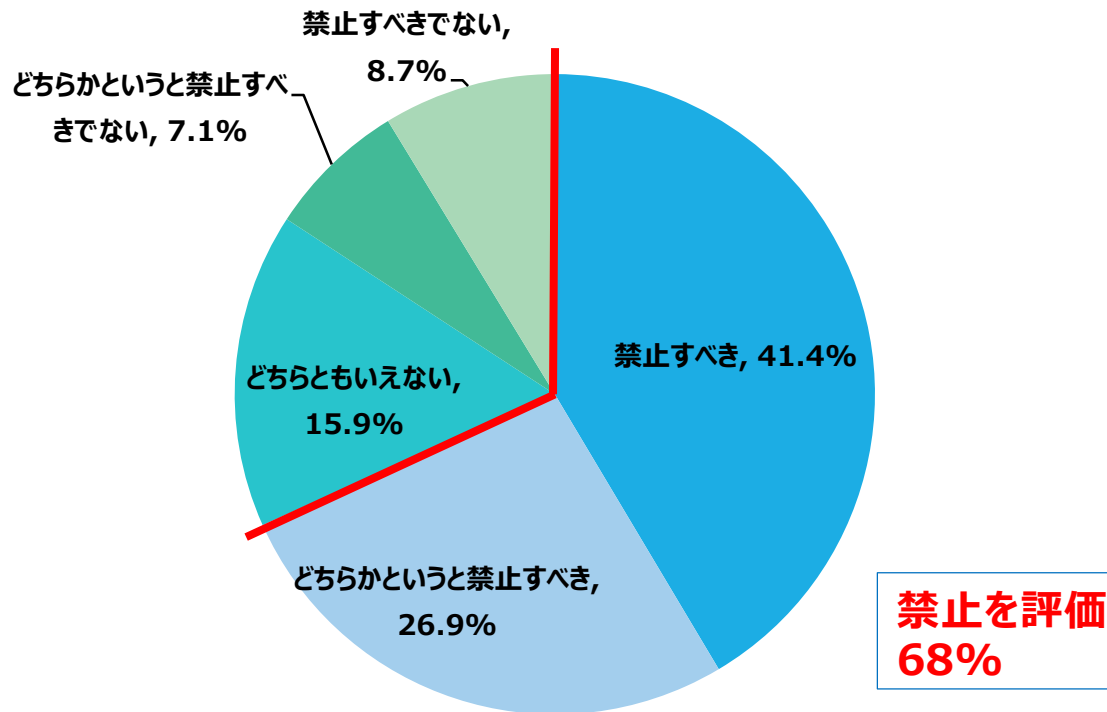


2 調査結果

② 調査結果(概要)

自販機設置禁止について

【成人全体】わが国でも、タバコの自販機の設置を禁止すべきと思いますか



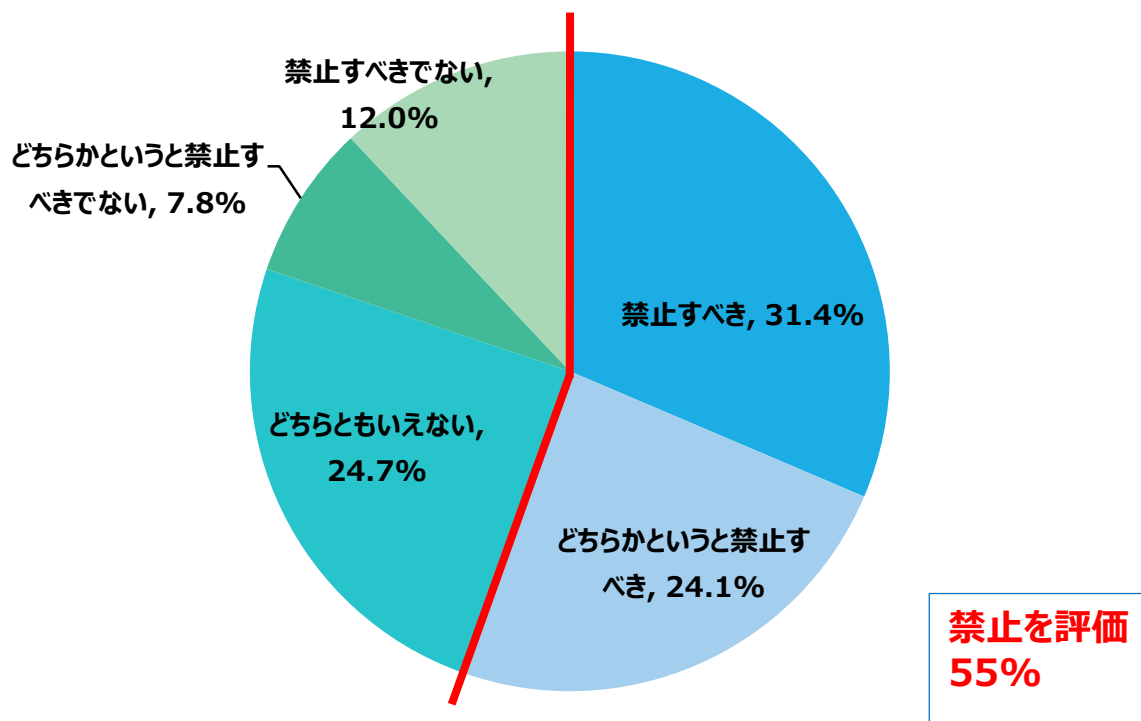


2 調査結果

② 調査結果(概要)

たばこ陳列販売の禁止について

【成人全体】わが国でも、タバコの陳列販売を禁止すべきと思いますか。





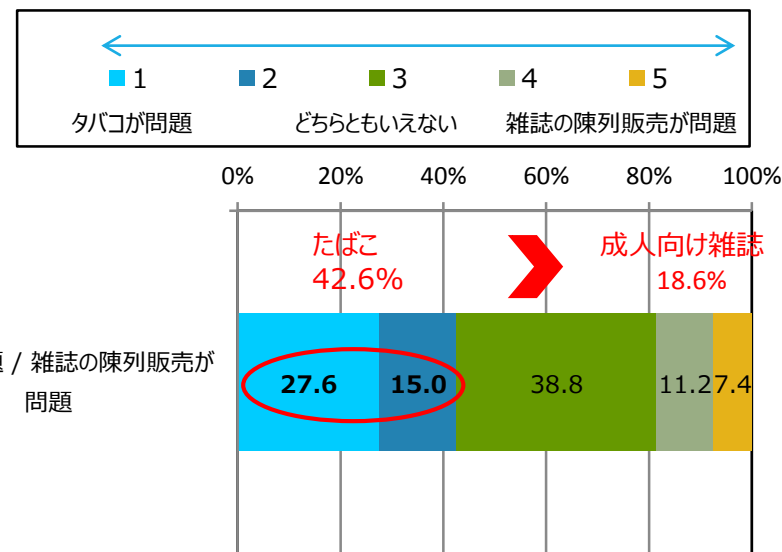
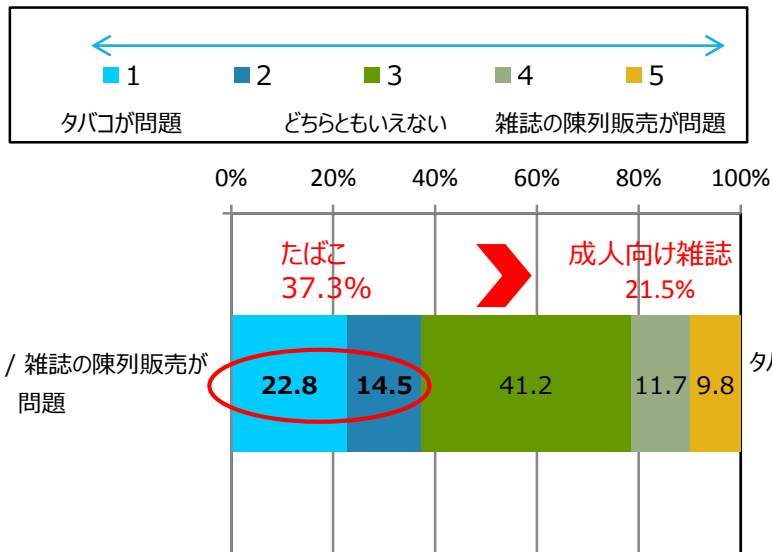
2 調査結果

② 調査結果(概要)

たばこ陳列販売の禁止について

【成人全体】タバコのほかにも、成人向け雑誌の陳列販売を青少年の育成において問題とする動きもあります。タバコと成人向け雑誌、どちらの陳列販売が、より大きな問題と考えますか。

【未成年者】タバコのほかにも、成人向け雑誌の陳列販売を青少年の育成において問題とする動きもあります。タバコと成人向け雑誌、どちらの陳列販売が、より大きな問題と考えますか。



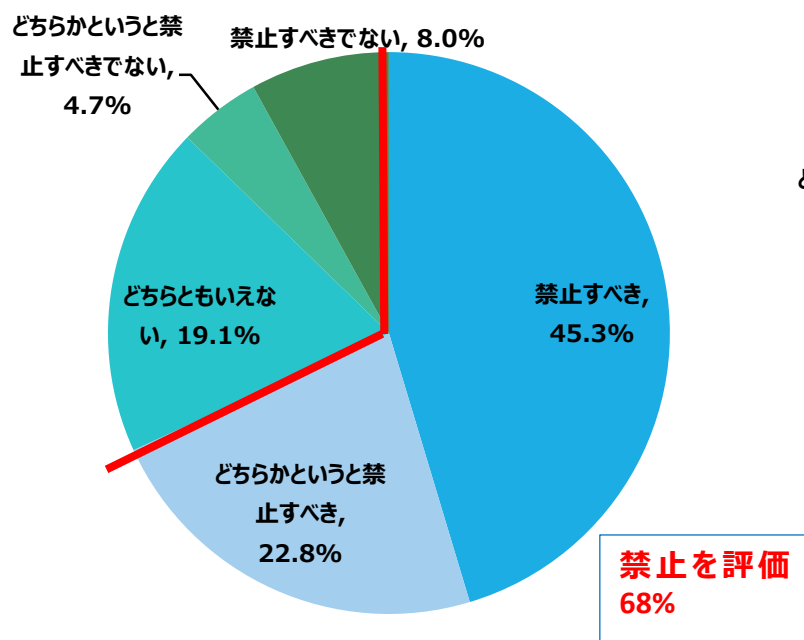


2 調査結果

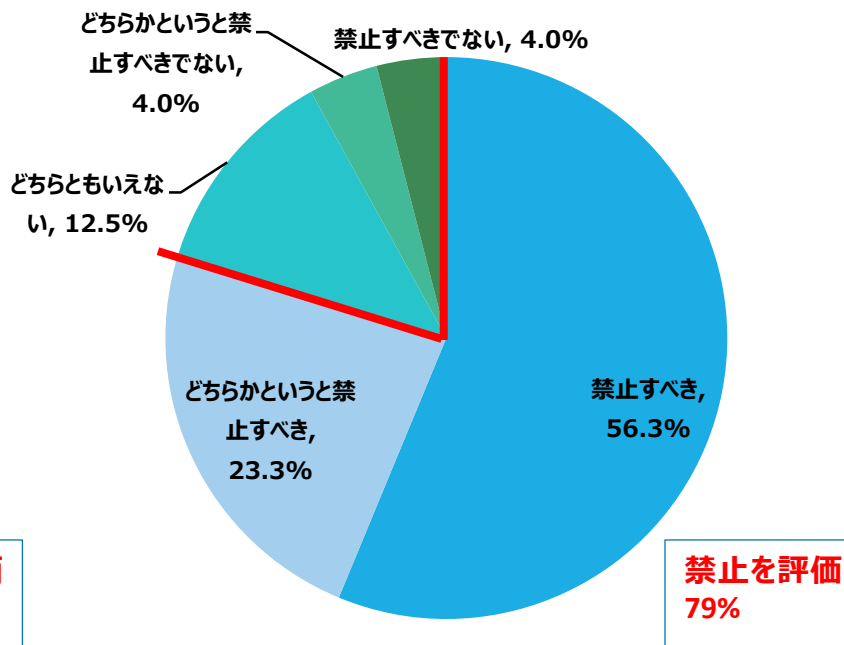
② 調査結果(概要)

たばこ販売の取りやめについて

【成人全体】学校や幼稚園の近く、通学路沿い、駅前など、未成年者が多く利用する店では、タバコの販売を禁止すべきと思いますか。



【未成年者】学校や幼稚園の近く、通学路沿い、駅前など、未成年者が多く利用する店では、タバコの販売を禁止すべきと思いますか。





2 調査結果

② 調査結果(概要)

まとめ

- 成人、未成年者ともに、たばこは身近にあり、コンビニエンス・ストアや自動販売機でたばこを目にすることも多い。
- たばこ自動販売機の設置を禁止することにも、成人全体の68%が評価。
- わが国でも、たばこの陳列販売を禁止することに、成人全体の55%が評価。
- 学校や幼稚園、通学路沿い、駅前など、未成年者が多く利用する店ではたばこの販売を禁止することについては、成人全体の68%、未成年者の8割近くが評価。



3 結果から

わが国は、たばこの規制に関する世界保健機関枠組条約 第13条実施のためのガイドライン(たばこの広告、販売促進、および後援)が**推奨する措置を実施できていない**。



- FCTCの示す方向性を目指す対策の実施のために、たばこの広告、**販売促進、後援活動の包括的禁止**を目指すべきである。
- 今回、特に**学校周辺など未成年の目に触れやすい環境での対応**については、**国民の支持も高い**ことが明らかとなった。





本件に関するお問い合わせ

がん対策推進基本計画の目標である喫煙率の減少を推進するため、調査等に基づく科学的なデータの提示や、世界の動向に関する報告などを通して、政策の実現を支援します。

国立研究開発法人 国立がん研究センター
〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1
がん対策情報センター たばこ政策支援部
平野、若尾
TEL: 03-3542-2511(代表)
FAX: 03-3547-8098
E-mail: tobacco@ml.res.ncc.go.jp

企画戦略局 広報企画室
TEL: 03-3542-2511(代表)
FAX: 03-3542-2545
E-mail: ncc-admin@ncc.go.jp